

感染状況・医療提供体制の分析(12月29日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③～⑤は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (12月22日公表)	現在の数値 (12月29日公表)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 (注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	332人	321人	→	感染状況コメント レベル2. 感染拡大の兆候があり注意が必要
		定点当たり数	3.95人	3.82人	→	
		報告数に占める60歳以上の割合	28.0%	33.6%	↗	定点当たり患者報告数は 3.82人 と不変。インフルエンザ患者数は減少(定点当14.89人)、 インフルエンザ警報発令中 。 全国的にも岡山でも 新型コロナウイルス感染は不変からやや増加傾向 。年末年始で移動が多くなり、社会経済活動も活発化する時期。体調不良時は人と会うのを控えるといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用が必要。重症化リスクのある方は、重症化を防ぐために 新型コロナウイルスワクチン接種が推奨される 。インフルエンザワクチン接種も推奨。
	岡山市保健所	1.45人	1.77人	↗		
	倉敷市保健所	5.56人	5.56人	→		
	備前保健所	1.53人	2.27人	↗		
	備中保健所	3.17人	7.17人	↗		
	② 保健所別定点当たり患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	備北保健所	3.67人	1.83人	↘	
真庭保健所		5.67人	2.00人	↘		
美作保健所		11.10人	5.60人	↘		
医療提供体制	③ 入院報告数	191人	197人	→	医療提供体制コメント レベル2. 体制逼迫の兆候があると思われる	
	④ 重症者数	1人	2人	→	入院報告数も不変。医療機関や高齢者施設などでのクラスターも発生し、新型コロナウイルス感染症の入院患者を受け入れ困難な病院がある。	